

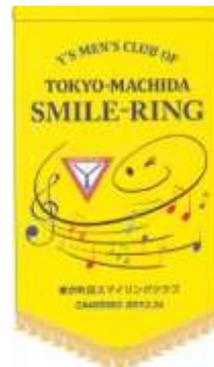


THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUBS
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT
TOKYO MACHIDA SMILING

東京町田スマイリングワイズメンズクラブ

2019年
8月号(第6号)

THE SMILING Chartered in Feb. 2019



今月の聖句

「施しをするときは、右の手のすること
を左の手に知らせてはならない。」

新約聖書

マタイによる 福音書

6章 3~4節

《モットー》

国際会長 Jenifer Jones 「より良い明日のために今日を築く」

“Building today for a better tomorrow”

アジア地域会長 田中博之(東京多摩みなみ) “ACTION!”

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革」「勇気ある変革」

東新部部長 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCA のために」

クラブ会長 為我井輝忠 「感謝、信頼、地固め、そして成長！」

[クラブ役員] 直前会長 太田勝人 書記 尾張日出夫

会計 松井優希 担当主事 諏訪治邦

【 8月の巻頭言 】

為我井輝忠

この度、7月から太田前会長より引き継いで会長に就任いたしました為我井 輝忠と申します。今後ご協力とご支援の程、よろしくお願い致します。

町田スマイリングクラブが発足して早や半年がたちました。2月24日のチャーターナイトの時の光景を思い出すと、その時の高揚した気持ちがしばしば蘇ってきます。皆さんは如何ですか。

この半年の間当クラブは様々な試行錯誤を経てきました。町田にふさわしいコミュニティ・サービス (CS=Community Service) は一体何なのか、地域に根差した活動には何があるのか等々を考え、行動してきました。地元の皆さんとの歌の広場の開催や多摩地区の他のワイズメンクラブとの協力、そして当クラブの先々を見据えたファンド作り等行ってきました。今後こうしたことを継続していくことは当然であり、今後大きな力になっていくことと思います。さらにもうひとつ付け加えるならば、“something new” も必要ではないでしょうか。当クラブとして地域に根差した奉仕活動はもつと出てくることではないかと思えます。今後そうものを求めていきたいです。

最後になりましたが、これからさらに私たちに何ができるか一緒に考え、行動していきましょう。よりよいクラブを作り上げるために全員で協力していきましょう。

【 今月の基調テーマ 】

《8月の強調テーマについて 「CS」》

CSとは Community Service の略で“地域社会・隣

人奉仕活動” のことです。

東日本区のCS事業主任、東新部のCS事業主査が目指す方針に参加するとともに、関係YMCA(町田YMCA、東京YMCA)の求めに応える奉仕の実践活動を行うことです。

わがクラブは、具体的に①「みんなの歌声サロン in グランハート悠々園」を9月からスタートしますのでみんなで盛り上げて参りましょう、②「わくわく科学実験教室」や「玉川学園夏祭り参加」、「ベテランティア養成講座」、「原町田教会での市民クリスマス祝会」などへの参加をどうか意識してください。

(太田 記)

2019年8月の例会は多摩みなみクラブ の主催により開催されます

多摩みなみクラブの他、町田コスモスクラブ、町田スマイリングクラブが加わった合同例会

日時：2019年8月6日(水) 18:30~

会場：永山公民館・ベルブ永山

小田急多摩線及び京王線永山駅下車3分

《 7月の例会報告 》

7月17日(水) 19:00~21:10

まちだ中央公民館・学習室2で開催。

今月はクラブのキックオフの例会であり、会長が太田勝人様から為我井輝忠様に交代する節目でもあり

ます。この日に合わせて東新部部長に就任された小川圭一様、他の新役員の皆様にご出席頂きました。

資料：①議事次第説明資料 ②スマイリング・ブリテン7月号など

議事次第：為我井会長の点鐘によって開会し、太田直前会長によりワイズソングの歌唱とワイズの信条が唱えられた。その後、竹尾氏の司会によって新会長の就任式が行われ、最初に新東新部部長小川圭一様から、抱負と私達への励ましのご挨拶を頂いた。

1. 会食

太田直前会長により、聖句の朗読の後、スマイリングクラブ名物の高級サンドイッチの会食になった。

会食中の主な話題は下記の通りであった。

- (1) 竹尾様から8月18日の市民ホールでのジョイントコンサート公演の内容についてPR頂いた。
- (2) 榎藤様から8月2・3日に玉川学園南口商店会の夏まつりに東京町田YMCAとして出店する由の報告があった。
- (3) 松香様から蜂蜜のPR、スペイン産蜂蜜350gで2千円、蜂蜜入紅茶20袋で700円のPRがあった。

2. 今年度からハッピーバースデーのお祝いとして図書カードを差上げることになった。今月の対象者は石井邦典様と北川達三様であるが生憎欠席された。

3. 10月12日に東進部大会が開催される。本日臨席頂いた小川部長の肝いりで銀座ライオンで開催される。申込はクラブ毎に取纏め9月20日締切。

4. 来賓の皆様からの発言など

村野様を始めとして出席者一同からユニークで有意義なお話しをユーモラスにご発表頂いた。

【出席者】メンバー：太田勝人、為我井輝忠、尾張日出夫、諏訪治邦、松井優希、城田教寛、竹尾信吉、東新部：小川圭一部長、朝倉正昭主査、村野繁主査、東京コスモス：松香光夫、榎藤徳彦、谷治英秀、ビジター：伊丹一之（東京むかで）、江口耕一郎（東京）、小口多津子（八王子）小松伸史（厚木）以上17名
(尾張 記)

《東新部 小川圭一部長の公式訪問をお迎えして》

さる7/17(水)19:00より21:00まで町田中央公民館6階学習室にて開催した7月例会に小川部長はじめ役員の方々、町田コスモスクラブ、東京クラブ、厚木クラブからビジターを含めて17名が参加された。定刻に竹尾ワイズの司会で始まり、為我井新会長による“開会点鐘”、ワイズソングとワイズの信条を一同で、聖句朗読と祈祷、そして小川部長がワイズの式文を読まれて、為我井新会長、太田直前会長、尾張書記、松井会計というクラブ運営の役員に対して励まして頂き、新役員一同もそれに応えて「宣誓・承諾」をした。全員の拍手をもって温かく迎えられた。続いて部長による方針発表があり、会食に移り、やや豪華な？サンドイッチをみんなで頂き、そのあと参加者全員ワイズへの思い、入会の動機など話してもらい、

YMCA報告、今後のクラブの活動計画等情報を共有することができた。

なお、松井会計から、6月末で締めた「会計報告」が印刷した形で提出され、“健全経営”で進んでいることが分かりました。

最後に「スマイル献金」が回り、9,401円いただきました。感謝いたします。

為我井新会長による「閉会点鐘」をもって7月例会を閉じました。

(太田 記)



《ワイズメンズクラブ国際協会「第28回アジア太平洋地域国際大会」に参加して 為我井輝忠》

7月19日から21日までの3日間仙台で開催された表記の国際大会に出席した。何しろ初めてなので戸惑うことが多かったが、町田や多摩地区からの参加者の皆さんに支えられて、大変有意義な時間を得ることが出来たと言ってよいだろう。

700名の参加があり、その内100名ほどが外国からの参加者であった。次の国際大会が台湾で開催されるので、そのせいか台湾からの参加者が多かった。今回の大会テーマは「Action! 前へ進もう！」である。これは、仙台を始め東北地方を中心に発生した「東日本大震災」により、今も多くの方々悲しみの中にあり、その被災者の方々が共に助け合い、復興のために活動をされている現状を直接見ることで、今後、我々に何が出来るのかを、参加者一人ひとりが考え、行動に移す力を持つと言う願いを込めたものである。



プログラムは、18日の前夜祭から始まり、19日の開会式そしてその後、公開講演会「復興と防災の未来」(宮城県知事・村井嘉浩氏の「東日本大震災からの復興と防災への取り組み」と危機管理教育研究所代表・

国崎信江氏の「あなたと子どもを災害から守る方法」の2つあった。夕方には、ワイズ・YMCAアワーがあり、仙台地区YMCAの村井信夫・光永尚生両氏の「各地での災害支援レポート」を聞いた。続いてIPAPナイト(晩餐会)となり、宮城の特産品を用いた数々の料理を楽しむことが出来、さらにさとう宗幸のミニコンサートもあり、素晴らしい歌声に酔いしれた。

第2日目は、1日かけてのエクスカッションで、次の4つに分かれて出発した。

- ① 海岸線コース (仙台市内～荒浜～岩沼～閉上)
- ② 津波の現実と復興を知るコース (南三陸～大川小学校～石巻)
- ③ 震災に耐えた松島を巡るコース (東松島～語り部クルーズ～松島)
- ④ 福島から知るコース (福島第一原発 20 km圏内)

私は②のコースを選んだ。2011年の東日本大震災が発生して既に8年が経ているとは言え、いまだに災害の爪痕が残るところを見るのは苦痛であったが、反面その現実を知りたいとも思った。かつては子供たちの元気な声があふれていた小学校や人々の賑わい満ちていた街の商店街が無くなってしまった跡を見た時、声にならない程のショックを受けた。語り部の語る言葉が心に染みだ。

最終日の3日目は、日曜礼拝、IBC 締結式、国際表彰、次期大会の発表(第29回アジア太平洋地域大会が台湾・高雄で、第74回国際大会がデンマーク・オーデンセで)があった。

あっという間の3日間であった。この間、外国から来られた参加者の受付のお手伝いを多少させていただいた。様々な国々を背景とした方々への対応は一樣ではなく、大変であったが、しかし、思いはひとつ、目的はひとつの共通認識で行動できたことは大変うれしきことであった。

《グランハート悠々園歌声サロン》

町田スマイリングクラブとグランハート悠々園がタイアップして悠々園のホール(町田市山崎町)でみんなの歌声サロンを開催することになりました。現在、運営方法について協議を重ねておりますが、初回の開催日時は以下の通りです。会費や会場へのアクセスなど詳しくは改めてお知らせしますのでご期待下さい。

開催日時：9月7日(土) 14:00～15:00

【町田シティオペラ協会の公演会】

※8月には以下の素敵なコンサートをご用意しています。チケット販売の協力を通して市民文化への貢献と併せてスマイリングクラブのファン作りになりますので、ご支援をお願いします。

※なお、以下のチラシの詳細は町田シティオペラ協会のホームページをご覧ください。



<http://mco.cioa.jp/>

★8月18日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

第3.5回まちだ芸術フェスティバル Joint Concert

会場：町田市民ホール、入場料：1500円(全席自由)

曲目：ベートーヴェン第九第四楽章抜粋(合唱、オーケストラ・マリンバ・箏ほか)、のミュージカル名曲集(合唱)、メリーポピンズほか(マリンバ)、千鳥の曲ほか(箏)

☆お申込み&お問合せ先

町田シティオペラ協会事務局

042-729-4331

090-7639-0260

Mail machidacityopera@gmail.com

町田スマイリングクラブ音楽事業担当

町田シティオペラ協会事務局長 竹尾信吉

お互い知り合うシリーズ・城田教寛さん

1973年 大阪府吹田市生まれ

大阪市内・兵庫県西宮市を転々・・・

高校1年生の時、親父の転勤のため、神奈川県

小田原市へ 神奈川県立西湘高校へ入学

OBに俳優 阿藤快(故人)

中学校・高校と吹奏楽部に所属

「いつかはオーケストラをやりたい!」といつも思っていました

同時にオーディオに興味をもち、大阪日本橋「河口無線」、東京秋葉原「ダイナミックオーディオ5555」足繁く通っていました。

卒業後、親父の転勤のため、兵庫県西宮市へ

さらに神戸市・西宮市を転々・・・

1年浪人、「大阪 YMCA 予備校 豊中校」に1年在籍、予備校のほかにボランティア活動も実施していましたので、理解はありました。

福井県福井市、福井工業大学入学

1年のみ吹奏楽部に在籍、同先輩の紹介により福井大学内にある「福井大学フィルハーモニー交響楽団」へ入団

オーディオ熱はさらに過熱、嫌な講義はサボりまくり、福井市福井オーディオ（現在閉店）へも足繁く通っていました。

卒業後、清田軌道工業（株）入社

軌道工事に伴う設計を担当、今年入社22年目

入社7年目 東京へ転勤、
当時の部長より・・・

「関東地区の業務拡大ため東京へ行って頑張ってくれ。3年から5年で戻ってこれると思うよ。」
と言われながら今年で14年目

川崎市内の市民オーケストラ在籍中

団員でもあった小松伸史さん（厚木クラブ元会長）と出会い

「どうだい。YMCAでボランティア活動してみないかい。城田さんは物事、いろんな方々の意見・考え方があることを学んで欲しい。それを踏まえて解決できる方法も学んで欲しい。」と入会を勧められ、入会。

しばらく仕事などで演奏活動をストップしていたので、また音楽仲間と一緒に演奏したいですね。

右も左もわかりませんが、可能な限り頑張っていきたいと思います。

よろしくお願いします。

YMCA NEW

東京オリンピックの開催までおおよそ1年となりました。

前回の1964年のオリンピックの開催時や、他のオリンピックの際のナショナルチームの練習の会場の提供など、YMCAはオリンピックと多くの関わりを持ってきました。中でも東京YMCAは、日本で最古の屋内プールを完備した団体で、水泳のナショナルチームの練習場所として提供しました。有名な方では古橋広之進さんなどが練習したという記録が残されています。

また、この前の東京オリンピックの時は、YMCAの職業教育の確立がなされて時期でした。東京のホテルの建設ラッシュのため東京YMCA国際ホテル専門学校生徒への期待が高まりました。YMCAのホテル学校は多くの優秀なホテルマンを生み出し、今もなお人材はホテル業界での中核を担っています。日本のホテルは、東京YMCAホテル学校の卒業生の力によって成り立っていた時代でした。帝国ホテルやホテルオークラ・ニューオータニなどの大手のホテルに多くの卒業生が入社しました。私も、ホテル学校の担当の時には、この学生は帝国ホテルに向いている、あるいはほかのホテルに向いているなどの評価をし、その生徒にあった社風のホテルに入れることに成功しました。

このようにYMCAは、社会へ人材を育て送り出す職業訓練の学校を長い間運営しています。その中で大切にしていることは、ホスピタリティの気持ちを育てることでした。今やホテル業界はホスピタリティという言葉が多用されていますが、その言葉を初めて使用したのはYMCA国際ホテル専門学校でした。

諏訪治邦 記

これからの予定

- ①8月18日（日）町田芸術フェスティバル 市民ホール 14:00～
- ②9月8日（日）第二例会 文学館ことばらんど 学習室2 13:30～
- ③9月18日（水）例会 まちだ中央公民館 美術工芸室 19:00～
- ④10月5日（土）第二例会 会場未定

○例会日 第3水曜日 19:00～21:00 場所：まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

○第2例会 第1土曜日 13:30～15:00 場所：まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

東京町田スマイリングワイズメンズクラブ

事務所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 6-3-20-802（太田勝人氣付）

☎ 046-278-5120

会費振込口座：城南信用金庫、玉川学園支店（支店番号：075）

普通預金 口座番号：155093

口座名義：トウキョウマチダスマイリングワイズメンズクラブ